

T君のこと

田中祥子



ただT君の耳につけている補聴器には、ほとんどの子が不思議がっております。しかし、だれ一人として補聴器にさわる子はおりません。四歳の子どもたちにも、補聴器の大切さは感じとつていたのでしょう。

した。額に手をやると熱い。早速、母親に連絡をし迎えに来てもらう。タオルで頭を冷やし抱いているが不安な様子。

やがて、母親の姿を見つけると、T君の目にはみるみるうちに涙があふれる。

“ストップ・ザ・中毒”

私たちの幼稚園は小学校と併設のため多くの行事は小学校と一緒にです。運動会もその一つです。毎年五月月中旬に行われる運動会は、四歳児にとつては二、三ヶ月で行います。(四月)

母親にしがみついて泣き出してしまいました。T君の姿を見ている私の目がしらもあつくなつてくる。「T君は今までがまんしていたんだ。頭が痛いの

・ 清潔 食中毒予防の三原則

とても大切な行事なのです。入園して一ヶ月余りの子は、整列もうまくできませんし、中には不安のためか泣き出す子もいます。しかしみんな一生懸命です。整列の仕方から始まり、ラジオ本業、かけっこ、お戯戯など重合で二

も伝えられず、すとと一人でがまんしていたんだ」そう思う気持ちと同時に「ごめんね、先生気づかなくて」という気持ちで胸が一杯になつてきた。

体操、たいじゅうご、遊戯など運動会に向けての練習は、子どもも教師も一生懸命です。中でもラジオ体操の練習は一番大変です。動きが難しいためほとんどの子の動きがぎこちなく遅れがち

いつもと同じように友だちと遊んでいた。T君も今年は年長児です。運動会ももうすぐです。今年も去年より上手になつたラジオ体操を見せてくれるでしょう。とても楽しみです。

しかし、そんな不安を振り払うかのようにT君は毎日元気い登園してきます。小便がしたくなれば、一人で便所に行き、大好きな砂遊びでは、空容器で型抜きしプリンに見たてて周りの子や私に差し出し喜んでいます。

九月に入り、T君もすっかり幼稚園生活にも友だちにも慣れてきたころです。そんなある日、T君が給食をほどんど食べようとしないのです。普段も嫌いな物の時は食べようとしないT君ですが、この日はちょっと違っていますが、

表紙写真について

(棚倉町立第二幼稚園教諭)

よい子です。動きを覚えるのものはやく
りに合わせ、とても上手に体操をしま
す。その他、かけっこや遊戯なども周
りの友だちと一緒に楽しくすることが

できます。私の不安は一つ一つ消えていきました。T君が難聴であるということさえ忘れてしまうほどです。

ようにはT君は毎日元気に登園してきま

生活にも友だちにも慣れてきたところで

ヒメサユリ（ユリ科）

東北南部三県と新潟県に自生し

摄影地 福島市西北部

本県では中通りから会津の山に多い。
オトメユリと呼ぶ地方もある。

本県では中通りから会津の山に多
オトメユリと呼ぶ地方もある。

アツギリソウ（ラン科）
山の草原などに僅かに自生する。
花の形を平敷盛の母衣（ほろ）に見
立てて名付けられたという。カツコ
バナなどと呼ぶ地方もある。カツコ
ウが鳴く頃に咲くからとか。

撮影地 伊達郡北部

ウガ嚙く頃に咲くからとか